

令和7年度 事業計画書

施設名：横浜市下和泉地区センター

運営方針		☆下和泉地区センターを地域コミュニティ醸成・地域連帯意識の形成の場と捉え、泉区の魅力ある地域社会づくりに下和泉地区センターが不可欠な存在となるように施設を運営していきます。 ☆地域住民の自主的な活動や相互交流を通じて豊かな地域社会を形成していく拠点として、地域の課題やニーズに対応しつつ地域に密着した運営を行っていきます。
運営計画	運営体制	☆地域住民が気軽に立ち寄り相互交流が出来るよう施設の活用や利用方法を工夫していきます。
	利用者実績・稼働率	☆より多くの人々に利用してもらえるよう、地区センターの情報をホームページで発信し、常に更新する他、ポスター・チラシ等により地域のネットワークを通じて積極的に発信していきます。 ☆自主活動グループの活動を積極的に支援していきます。
	緊急時・防犯・防災対策等	☆利用者ニーズの把握についてはアンケート調査等の実施のほか、施設職員が直接利用者から聞き取りを行う等の工夫に努めます。また、把握したニーズは適宜検討を行い施設運営の改善につなげていきます。
サービス向上	利用方法	☆施設職員・スタッフには施設の運営方針を徹底し、地域住民や利用者から信頼され、その期待に応えることが出来るように必要な指導・研修を行います。
	広聴、ニーズ把握	☆サービス提供において、対応した職員・スタッフによる差異が生じないよう、職員・スタッフ相互の情報共有に努めます。 ☆地域や利用者のニーズを把握しながら魅力的な自主事業を企画・立案していきます。また、自主事業から独立した活動グループに対して適切な支援を行います。
	事故対応・対策（保険）等	
地域・住民との連携	地区センター委員会	
	利用者会議	☆地元の自治会・町内会、小・中学校、地域のボランティア団体と連携して自主事業やイベントを企画していきます。 ☆地域住民・利用者の代表で構成する地区センター委員会を定期的に開催し、会議で出された意見を施設運営に反映させていきます。
収支計画	利用料金収入実績	☆自主事業参加者OBによる自主活動グループの立ち上げを支援し、施設利用料の增收を図ります。
	指定管理料の執行	☆稼働率の低い時間帯・部屋を自主事業の枠として活用し、施設稼働率の向上を図ります。 ☆トイレの水量調節や冷暖房の適切な温度調節など省エネルギーへの取組みを通じて光熱水費の削減を図ります。
	経費節減等の取組	☆資源の再利用（コピー用紙の裏紙利用等）をより一層図り、事務経費の削減を図ります。
施設の維持管理	管理・点検、修繕	☆定期的な建築設備の保守・点検のほか、日常的な施設の見回りにより不具合箇所の早期発見に努め、計画的な施設の長寿命化を図るとともに、施設修繕費の削減に努めます。
	備品等の管理	☆小破修繕では対応出来ない不具合については行政との情報の共有化を図り、早期の対応を働きかけていきます。
	環境への取組	
個人情報保護	特記事項の取組状況	☆職員・スタッフに対して個人情報保護に関する教育を継続して実施していきます。
	情報公開	☆施設運営に当たって利用者から集める個人情報は必要最低限にとどめます。 ☆保管場所・方法、暗証番号の設定、管理責任者等について定めた個人情報管理規定を設けて厳密な管理を行います。
その他		☆みなみコミュニティハウスと連携し、相互の特徴を活かした自主事業やイベントの企画を行います。

令和7年度 「横浜市下和泉地区センター」 収支予算書兼決算書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(税込、単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	42,063,000		42,063,000		42,063,000	横浜市より
利用料金収入	2,500,000		2,500,000		2,500,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	600,000		600,000		600,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	400,000	0	400,000	0	400,000	
印刷代	50,000		50,000		50,000	
自動販売機手数料	150,000		150,000		150,000	
駐車場利用料収入			0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	200,000		200,000		200,000	
収入合計	45,563,000	0	45,563,000	0	45,563,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	23,244,000	0	23,244,000	0	23,244,000	
給与・賃金	21,000,000		21,000,000		21,000,000	館長・副館長・指導員及び時給職員11名
社会保険料	2,004,000		2,004,000		2,004,000	
通勤手当	120,000		120,000		120,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	120,000		120,000		120,000	常勤職員・時給職員
労働者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	3,158,000	0	3,158,000	0	3,158,000	
旅費	25,000		25,000		25,000	出張旅費
消耗品費	702,000		702,000		702,000	事務消耗品費
会議賄い費	80,000		80,000		80,000	
印刷製本費	132,000		132,000		132,000	
通信費	780,000		780,000		780,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	82,000	0	82,000	0	82,000	
横浜市への支払分	82,000		82,000		82,000	目的外使用料等
その他			0		0	リース経費等
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
図書購入費	264,000		264,000		264,000	
施設賠償責任保険	20,000		20,000		20,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	15,000		15,000		15,000	
リース料	670,000		670,000		670,000	
手数料	42,000		42,000		42,000	
地域協力費	96,000		96,000		96,000	地域イベントの協力費等
事業費	1,330,000	0	1,330,000	0	1,330,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,330,000		1,330,000		1,330,000	
自主事業費			0		0	イベントの実施
管理費	13,871,000	0	13,871,000	0	13,871,000	
光熱水費	8,808,000	0	8,808,000	0	8,808,000	
電気料金	3,900,000		3,900,000		3,900,000	
ガス料金	3,230,000		3,230,000		3,230,000	
水道料金	1,678,000		1,678,000		1,678,000	
清掃費	900,000		900,000		900,000	日常・定期清掃費
修繕費	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
機械警備費	352,000		352,000		352,000	
設備保全費	2,611,000	0	2,611,000	0	2,611,000	
空調衛生設備保守	1,272,000		1,272,000		1,272,000	
消防設備保守	310,000		310,000		310,000	
電気設備保守	528,000		528,000		528,000	
害虫駆除清掃保守	381,000		381,000		381,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	120,000		120,000		120,000	ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費			0		0	
公租公課	2,200,000	0	2,200,000	0	2,200,000	
事業所税			0		0	
消費税	2,200,000		2,200,000		2,200,000	
印紙税			0		0	
その他（）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	800,000	0	800,000	0	800,000	
本部分	800,000		800,000		800,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
ニーズ対応費	960,000		960,000		960,000	
支出合計	45,563,000	0	45,563,000	0	45,563,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

令和7年度 自主事業事業計画書

施設名：横浜市下和泉地区センター

	200	24000	-26000	50000	24000	0	0
そば打ち教室	一般						
	10						
	1,000	15000	5000	10000	5000	10000	0
合 計		1330000	730000	600000	577000	193000	560000

事業ごとの事業内容等を「05自主事業別計画書（単表）」に記載してください。

令和7年度 自主事業別計画書(単表)

施設名：横浜市下和泉地区センター

事業名	目的・内容	実施時期・回数
センター・プラザまつり	幼児から高齢者までどなたでも楽しめるセンター・プラザまつりです。地区センターを利用するサークルの演技発表・作品を展示します。喫茶コーナーのカレーライスはボランティアの方々が準備から配膳まで担っています。ケアプラザと協力し、多くの方が楽しめる催しを企画しています。	5月 1回
七夕まつり	子どもたちの願いごとを書いた短冊を大竹に飾り付け、エントランスに飾ります。ジャグリングパフォーマー等を呼んで子どもたちに楽しんでもらいます。帰りには笹竹と飾りのセットをプレゼントし、家庭でも年中行事を楽しんでもらいます。使用する竹や笹は地域の方のご厚意で寄付していただいています。参加者も毎年楽しみにしています。	6月 1回
ワンパクフェスティバル	地域の連合町内会・自治会の協力により実施する地域挙げての子どものおまつりです。青少年指導員・スポーツ推進委員・主任児童委員とスポーツやゲームで汗を流し、お昼には女性部手作りのカレーライスを皆で食べます。	7月 1回
歌のつどい	地区センターを利用しているサークルの代表で実行委員会を作り、運営から開催まで行います。地域の人たちが出演されるので、声援も多く、温かな雰囲気のつどいです。	10月 1回
地域ふれあい卓球大会	利用者間の交流を図る目的の大会です。年に一度親睦を兼ねて、中学生から大人まで参加し、男女混合の団体戦を行います。卓球サークルの方で実行委員会を作り、大会の運営、進行にご協力いただいています。幅広い年代の方との交流ができ、参加者も楽しみにしています。	11月 1回
クリスマス会	地域の子どもたちと一緒に迎えるクリスマス会です。人形劇などで楽しんだ後、サンタクロースに扮した理事の皆さんからプレゼントをもらいます。サンタクロースは子どもたちに大人気です。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
うた声広場	ボランティアグループによる三味線やピアノ伴奏で、懐かしい童謡や歌謡曲をみんなで歌ったり、ソプラノ独唱を聞いてゆったりとした時間を過ごします。	年 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
スローエアロビックと筋力アップ	エアロビックのインストラクターによる中高年の健康増進を目的に、軽いエアロビックやゴムバンドを使って筋力を鍛えたりする楽しい教室です。	月 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
手作り味噌教室	化学調味料を使用しない健康志向の味噌を作ります。開館以来の人気継続事業です。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みんなのボイストレーニング	高齢になると声がかすれ、声が出しにくくなっています。そこで、発声の方法を学び、短歌や古典を教材に音読やカラオケをしながら楽しく学びます。	月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
令和麻雀クラブ	参加者持ち回りで当番を決め、出席の受付など行っています。みんなで仲良く楽しく行う健康麻雀です。	月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
小学生の卓球教室	地域のボランティアコーチが教える小学生1～6年生までの教室です。低学年から小学校卒業まで続ける子どもが多く、中学生になり大会で好成績をあげています。	月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ワンポイント卓球教室	試合や練習に役立つワンポイント卓球教室です。一人一人丁寧にその人に合ったコツやポイントを指導して下さいます。	9月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ヨガでリラックス	心地よいポーズでリラックスしながら、深い呼吸に合わせてゆっくり全身の筋肉を伸ばします。	月2回
子どもと大人の書道教室	筆の持ち方、筆運びなど年齢に合った平仮名と楷書を学びます。	月2回
子どものそろばん教室	全国珠算学校連盟の講師によるそろばん教室です。地域のボランティアの方が講師の補助として、子どもたちの学習を見守っています。	月2回
大人のそろばん教室	全国珠算学校連盟の講師によるそろばん教室です。各自の進み具合に応じて、丁寧に指導してくれます。	週2回
そば打ち教室	地域の講師によるそば打ち教室です。打ち終わったらみんなで食べます。毎年人気の教室です。	年1回

令和 7 年度下和泉地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	1. 利用者に公正・公平な申込みや利用をしていただけるよう留意します。また、わかりやすい利用案内を受付等に設置するとともに、ホームページ等で新しい情報も発信します。			
	2. 利用者がセンターを安心して使用していただくために環境整備に努めます。特に高齢者の方々の利用が多いため、話しかけ方や丁寧な対応を全職員が心がけるよう努めます。			
	3. センターを利用されていない方々にも今後来ていただけるようなアプローチを、町内会の協力を頂きながら努めます。			
	4. 利用者のニーズを聴き取り、一人一人の声に応えるようにします。			
	5. 利用者への応対に職員・スタッフで差異が生じないよう、常に情報の共有に努めます。			
業務運営	1. ゴミの減量化と資源化の徹底を図り、環境に配慮した運営を行います。			
	2. 地域の自治会・町内会長を対象とした意見交換会を開催し、地域の情報収集に努めます。			
	3. 定期的な建築設備の保守・点検、日常的な施設の見回りにより不具合箇所の早期発見をし、小破修繕に努めます。計画的な施設の長寿命化を図るとともに、施設修繕費の削減に努めます。			
	4. 稼働率の低い時間帯・部屋に対し、仕様を拡大し、利用し易い施設の運営を行います。			

様式 13

	5. 近隣に幼稚園・小中学校があり、地域の方々が気軽に立ち寄り、相互交流できるように施設を提供します。 6. 危機管理意識の徹底を図り、緊急時の対応・連絡網・消防訓練等、日頃から職員間の周知を徹底します。 7. 業務運営にあたって利用者から集める個人情報は、必要最低限にとどめます。			
職員育成	1. 保管場所・方法、暗証番号の設定、管理責任者等について定めた個人情報管理規定を設けて厳密な管理を行います。			
	2. 利用者の声を聞き逃さない、小さな声も大切にするという窓口業務ができるよう努めます。			
	3. 職員・スタッフに対して接遇、消防訓練、危機管理、個人情報保護、人権研修を行いスキルアップに努めます。			
財務	1 指定管理料の執行は、計画的な執行を図り、無駄な支出を失くすようにします。特に光熱水費の無駄遣いをなくすようにケアプラザにも呼びかけるようにします。			
	2. 自主事業参加者によるグループの立ち上げと活動継続及び既存サークルの底上げを支援し、施設使用料の增收を図ります。			
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)	1 地域のボランティア先生、中庭の芝や花壇を管理するボランティアの方々の力を大切にしながら、地域性豊かなボランティア活動の輪を大きくしていきます。 2. みなみコミュニティハウスと連携し、相互の特徴を活かした自主事業やイベントの企画・実施に努め、効率の良い運営を行います。			

様式 13

利用者等 の 意 見		
---------------	--	--

『自己評価』

- A : 計画、目標を上回って実施
- B : 計画、目標を保持して実施
- C : 計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載